



Japan Urban Design Institute

都市環境デザイン会議九州ブロック 第4回九州都市景観フォーラム

メインストリートの 都市デザイン

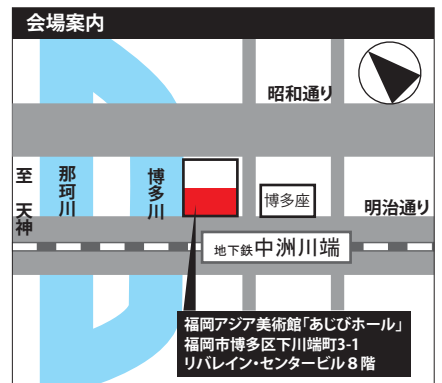


地域の中心的な都市にとって目抜き通り＝メインストリートは、その都市の顔であることは論を待たない。また、そのメインストリートの風景が都市の質的なイメージを決定づけ、その求心力が都市の活力を生み出している例は少なくありません。とりわけ、九州の主要都市では、近世の城下町や天領の町割りなど、歴史的な都市構造を継承しているものが多く、時代の趨勢により変貌しつつも現在もメインストリートが多くの市民に認知されています。

都市環境デザイン会議九州ブロックでは、昨年の2月に、福岡市のシンボル空間の一つである那珂川を題材に第3回九州都市景観フォーラムを開催しました。(テーマ『歴史の継承×都市のシンボル×景観まちづくり』) 今年も、全国各地で活躍する識者や実践的に取り組む専門家を招聘し、福岡市中心部の渡辺通りや国体道路、明治通りなどの幹線道路を題材に、都市の個性を生み出す街並みの形成、都市にとって貴重な公共財としての「道路空間」の共有とマネジメント、人々を惹きつけ都市活動を増進する装置としての利活用など、『メインストリート』に込められた意味を解釈しながら、その都市デザインのあり方について議論したいと考えています。

本フォーラムでの「メインストリートの都市デザイン」の議論は、九州の多くの都市にとって十分に参考になるものと期待するとともに、本フォーラムの議論が九州の主要都市および各地で果敢に取り組まれている多くの実務家・担当の方々にとって、明日の都市デザインを切り拓く有益なヒント、キッカケとなることを狙いとしています。

- 開催日時 2010年1月25日(月) 14:00～17:00
 - 会場 福岡アジア美術館「あじびホール」
 - 講演者 鳴海 邦碩氏(大阪大学名誉教授)
坂井 猛氏(九州大学教授)
梶田 佳孝氏(九州大学大学院工学研究院助教)
山下 永子氏((財)福岡アジア都市研究所研究主査)
木本 博氏(WeLove天神協議会事務局次長)
 - 申込締切 1月21日(木)まで (定員100名、参加費無料、申込必要)
- ※申し込み方法の詳細は、裏面をご覧ください。



博多駅より地下鉄2駅目下車

【主催】都市環境デザイン会議九州ブロック 【共催】福岡市

【後援】(財)福岡アジア都市研究所、九州産業大学景観研究センター、(社)日本建築家協会九州支部、NPO日本都市計画家協会福岡支部、WeLove天神協議会、博多まちづくり推進協議会、風景デザイン研究会

■講師プロフィール

鳴海 邦碩 なるみくにひろ 【基調講演・パネリスト】

大阪大学名誉教授、関西大学特任教授。1944年青森県生まれ。京都大学大学院修士課程修了。兵庫県技師、京都大学助手、2008年3月まで大阪大学大学院教授（工学研究科）。工学博士。都市計画、都市環境デザインが専門。日本都市計画学会前会長。阪神・淡路大震災からの復興について10年間にわたって定点調査を行ない、復興まちづくりを検証した。インドネシアをはじめアジア諸国の都市環境調査も行ってきた。サントリー学芸賞、故奥井復太郎日本都市学会会長記念都市研究奨励賞等を受賞。【主な著書】「都市の自由空間 - 街路から広がるまちづくり」学芸出版社、「アーバン・クライマクス - 現象としての生活空間学」筑摩書房、「失われた風景を求めて - 災害と復興、そして景観」大阪大学出版会・共著、「都市の魅力アップ」学芸出版社・編著、「都市デザインの手法・改訂版」学芸出版社・共著、「都市・集って住む形」朝日新聞社・共著、「都市のり・デザイン」学芸出版社・編著。

坂井 猛 さかい たける【PDコーディネーター】

九州大学教授・新キャンパス計画推進室副室長。九州大学工学部建築学科卒業。九州大学大学院修了。総合建築設計研究所、福岡県庁を経て現職。博士（工学）。一級建築士。著書に『新建築学シリーズ10都市計画』（共著、朝倉書店）『広重の浮世絵風景画と景観デザイン』（共著、九州大学出版会）『キャンパスマネジメントハンドブック』（共著、丸善）『これからのキャンパス・デザイン』（共著、九州大学出版会）、『地域と大学の共創まちづくり』（共著、学芸出版社）ほか。

梶田 佳孝 かじた よしたか【パネリスト】

九州大学大学院工学研究院環境都市部門都市工学システム工学専攻助教。専門は交通計画・都市計画。1996年に、九州大学工学部の助手となり、交通機関分担や駅を中心とするまちづくりに関する研究に従事するとともに、「維持可能な都市のための地域デザイン」、「都市水上交通に関する調査研究」等をテーマに所属講座の教育・研究活動・社会活動に活躍している。10月に開かれた「路地・路地裏シンポジウム - 路地の魅力発見 -」（(財)福岡アジア都市研究所主催）のコーディネーターを務める。

山下 永子 やました えいこ【パネリスト】

(財)福岡アジア都市研究所研究主査。1989年熊本大学文学部地域科学科社会学コース卒業。2005年熊本大学大学院社会文化科学研究科公共社会政策学専攻博士課程修了。2006年より現職。博士（公共政策学）。専門社会調査士。(財)福岡アジア都市研究所では、福岡市の海外都市ネットワーク「アジア太平洋都市サミット」の運営と研究、福岡市の人材育成やアジアへの魅力発信に取り組んでいる。社会活動として、官民協働の都心の魅力づくりプロジェクト「朝カフェ」の企画・運営や、福岡県筑後地方の最先端の田舎暮らしプロジェクト等に携わる。専門は、地方の国際政策、国際都市連携、都市マーケティング戦略、マーケティング・リサーチ、社会調査。

木本 博 きもと ひろし【パネリスト】

We Love 天神協議会事務局次長。1969年福岡市生まれ。久留米大学法学部卒業。(株)福岡交通センター（西鉄グループ）で不動産やテナント管理・商店会業務の後、2009年4月に西日本鉄道（株）に入社・現職。2008年より、WeLove 天神協議会の事務局次長として「まちづくり推進部会」を中心に天神のまちづくりを牽引する。

■プログラム

13:30- 開場・受付

14:00- 開会・趣旨説明

14:05- 基調講演 『街路から広がるまちづくりと都市デザイン』

大阪大学名誉教授・関西大学特任教授 鳴海邦碩氏

15:00- 休憩（15分）

15:15- パネルディスカッション

『風格ある都市空間を目指してー福岡のメインストリートを考えるー』

○コーディネーター：九州大学教授 坂井 猛氏

○パネラー：

大阪大学名誉教授 鳴海邦碩氏

九州大学大学院助教 梶田佳孝氏

(財)福岡アジア都市研究所研究主査 山下永子氏

We Love 天神協議会事務局次長 木本 博氏

17:00- 閉会

【懇親会】18:00-20:30 参加費 4,000円（会場未定：当日、ご案内します。）

■申込方法

フォーラム（無料）、懇親会（参加費 4,000円）の参加をご希望の方は、FAXまたはE-mailにて、「住所、氏名、所属・勤務先、電話番号、メールアドレス、フォーラム・懇親会の参加の有無」を記入の上、

1月21日（木）までに下記の問い合わせ先にお申込みください。先着100名とさせていただきます。

■申込み・問い合わせ先

合同会社G計画デザイン研究所（担当）尾辻

E-mail: judi-q@or.tv TEL:092-791-7661 FAX:092-791-7662

〒810-0041 福岡市中央区大名二丁目 10-31-202